

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校図書館教育推進事業			事業番号	038-034
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	教育課程

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
			有	取組の方向性	②新しい時代に必要となる資質・能力の育成			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.1
			有	取組	総合的な学力の育成			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン
---	------	------------------------

3	事業開始年度	平成 19 年度	点検対象年度	令和 7 年度
---	--------	----------	--------	---------

4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法、学校図書館法、学習指導要領
---	--------------------	---------------------

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
---	-------------------------	----

6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内全小・中・支援学校	対象数	単位
			138	校

7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本に親しむことをとおして、豊かな心と自ら学ぶ態度を育成できるよう、児童生徒の読書習慣を定着させる。 また、調べ学習などの学習センター機能・情報センター機能の充実を図る。
---	-------------------------	---

8	事業内容 （目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	学校図書館の充実に資する人材として、拠点校（1校）には学校図書館職員、小・中学校には学校司書を配置し、読書センター機能、学習センター機能及び情報センター機能の充実を図る。また、学校図書館サポーターを活用し、開かれた学校図書館の実現をめざす。 ■司書教諭及び学校図書館担当者、学校司書に対する研修の実施 ■学校図書館職員・学校司書による学校図書館への巡回訪問の実施
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	

9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	会計年度任用職員
---	--------------------	----------

10	公民連携・協働事業	セレッソ大阪との読書推進プロジェクト
----	-----------	--------------------

Ⅱ. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績				目標				目標 点検対象年度			
				令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和7年度		令和7年度	
11	「家や図書館で、普段（月～金曜日）1日当たり30分以上読書をしている」と回答した児童生徒の人数（割合）	人（%）	目標値	小6	35.0	中3	25.0	小6	35.0	中3	25.0	小6	35.0	中3	25.0
			実績値	小6	30.5	中3	19.1	小6	33.7	中3	22.1				
			達成率	小6	87.1%	中3	76.4%	小6	96.2%	中3	88.4%				

当該指標を選定した理由	普段の読書率が事業の達成状況の把握に適切であると判断したため
-------------	--------------------------------

目標値の設定根拠・算出方法	全国学力・学習状況調査
---------------	-------------

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	学校図書館来館者数 (のべ人数)	人	目標値	350,000	360,000	370,000
			実績値	334,211	348,212	
達成率			95%	97%		

当該指標を選定した理由	学校図書館機能の活用を測る方法として適切であると判断したため
-------------	--------------------------------

目標値の設定根拠・算出方法	小中年間来館者数
---------------	----------

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	学校図書館教育推進事業	事業番号	038-034
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	89,910	87,329	94,866	89,940	102,778
財源内訳	国支出金	3,706	4,899	10,294	7,794	10,465
	府支出金					0
	市債					0
	その他（ ）					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	86,204	82,430	84,572	82,146	92,313
14	人件費（b）	3,280	3,280	3,240	3,240	3,240
15	年間経費（c）=（a）+（b）	93,190	90,609	98,106	93,180	106,018

事業費の内訳

（単位：千円）

16事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
	会計年度任用職員報酬	R5	決算	54,588	54,588	学校図書館サポーター謝礼金等	R5	決算	29,505	21,711
		R6	予算	59,409	59,409		R6	予算	31,397	20,932
	会計年度任用職員通勤費等	R5	決算	2,765	2,765	研修講師謝礼金	R5	決算	46	46
		R6	予算	8,619	8,619		R6	予算	152	152
	学校図書館職員報酬	R5	決算	2,632	2,632	研修会場等借上料	R5	決算	0	0
		R6	予算	2,424	2,424		R6	予算	100	100
	学校図書館職員期末勤勉手当	R5	決算	317	317	研修会用消耗品費	R5	決算	0	0
		R6	予算	499	499		R6	予算	10	10
	学校図書館職員通勤費等	R5	決算	87	87		R5	決算		
R6		予算	168	168	R6		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		2,202	2,280
17	① 家や図書館で普段（月～金曜日）1日当たり30分以上読書をしている」と回答した児童の人数	人	
	② 上記①にかかる年間経費	千円	90,609
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	41,149
	備考（算出についての説明等）	全国学力・学習状況調査 小6	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	学校司書の全小中学校への配置により、児童・生徒が利用しやすい学校図書館へと環境整備が進んだ。学校司書や学校図書館サポーターとの連携による各校の積極的な開館により、学校図書館来館者数（のべ人数）は、令和4年度と比べ、約14,000人増加しており、達成率も2%向上している。また、各校での読書習慣の定着を図る取組の実施により、SNSや動画視聴の時間が増えているなか、1日当たり30分以上読書している児童の割合は増加しており、達成率も向上している。 今後は、学校司書講習会や学校図書館教育研修のさらなる充実を図り、各学校において学校図書館を活用した授業を推進することなどを通して、読書習慣の定着につなげたい。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、読書センター・学習センター・情報センターとしての学校図書館の活性化を図ることで、豊かな心の育成や総合的な学力の向上に寄与する。また、SDGsターゲット4-6の「子ども読書活動の推進」の達成に向けた取組となっている。
----	--